

架け橋



JICA 海外協力隊 2021 年 1 次隊

ナミビア 小学校教育

ウサコス エロンゴサ小学校

川畑 舞



第 9 「エトーシャ国立公園」号

1、エトーシャ国立公園

今回は、ナミビア共和国の北部にあるエトーシャ国立公園についてお伝えします。エトーシャ（Etosha）は、1907年に設立されたナミビア共和国有数の国立公園です。そこには野生の動物や鳥がたくさん保護されており、ゲームドライブ（サファリ車に乗って動物を探しに行くこと）ができます。公園内は 22,270 km²あり、西門から東門まで約 135km、すべて砂利道なので車で 4 時間程かかります。広大な敷地の中、何の動物に出会えるか分からないのでわくわくします。

公園内にはライオンやハイエナ、チーターなど人間が襲われる可能性のある動物もいるので、車から降りることはできません。トイレや休憩をしたい時は、何箇所か設置されている簡易トイレや柵で囲まれた休憩所を利用します。国立公園の入り口では、観賞の決まりや怪我をしても自己責任と書かれた用紙が配られます。安全に野生の動物や鳥を観賞する為には規則を守って行動することが大切です。

2、出会った動物の紹介

エトーシャ国立公園で出会った動物をご紹介します。

ハイエナ



肉食でライオンも襲います。

キリン



このように水を飲みます。

シマウマ	ヌー
	
敵を見つける為の姿勢です。	見かけによらず草食です。
ハーテビースト	インパラ
	
シマウマやヌーと群れます。	角があるのでオスです。
アフリカゾウ	ライオン
	
日焼け防止に砂を被ります。	たてがみ無いためメスです。

※アフリカゾウは一日に草を 180kg 食べ、水を 200L 飲みます。

※キリンは 20 頭の群れをつくって移動することがあります。

オリックス	スプリングボックス
	
ナミビア共和国の国章です。	3 m 以上ジャンプします。
クドゥ	シロサイ
	
ジンバブエ共和国の国章です。	夜行性で夜によく現れます。
ダチョウ	アフリカオオノガン
	
黒色がオス、茶色がメスです。	体の大きな鳥です。

他にも 100 頭を超えるシマウマの大群や 50 頭程のヌーが一行に並んで走っている様子、20 頭程のゾウの親子が水浴びをしている姿などこれまでに見たことのない景色を見ることができました。